

鶴見小学校 地域防災拠点情報

鶴見中央中町会にお住まいの方の災害時の避難先（地域防災拠点）は、



鶴見小学校

(鶴見中央 3-19-1)

です。

鶴見小学校防災拠点では
車での避難は、出来ません。



救援物資受け入れや作業スペースの確保の為

災害時は、**各町会単位**での避難所運営となり、横浜市などからの救援物資の配布などは、この防災拠点を通じてのものとなります。

家が倒壊などしていなくても、在宅被災者情報などはすべて「防災拠点」まで、お知らせください！

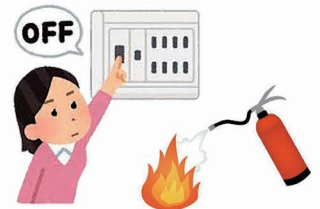


！ 避難の基本

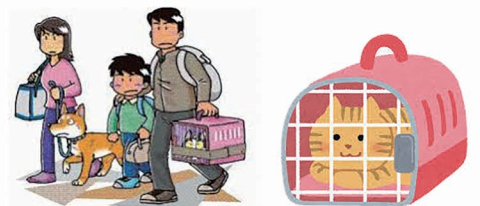
① 避難時には**最低限 3 日分の食料・飲料水**を持参ください。
(避難所には皆さんに行き渡る量の食料・飲料水がありません)



② 避難所に避難する際は必ず**家のブレーカーを落とし**
停電解消時の通電火災を防ぎましょう。
(火災時は、近所に声かけし消火器等で火災を初期消火しましょう)



③ **ペットがいる場合**、避難所には必ず、**ゲージ**を用意して持参してください。避難所では動物と人は同じエリアには、同居できません
(ペットは指定されたエリアでゲージ管理となります。)



④ **マンション**など堅牢な建物にお住まいの方は**建物の状況に応じて「在宅避難」**となります。必ず、マンションごとに避難者情報人数などを、防災拠点にご報告ください。
(救援物資等の割り当ての基本情報となります。)



中町会の方々へ



鶴見小学校防災拠点は、我が中町など四つの町会の方々の避難所であり、災害時の情報収集、救援物資受け入れ等の拠点となります。

ただし車での避難は、出来ません。

中町、下三、下二、上町の4町会で運営をしています。



中町会では、鶴見小学校防災拠点で毎年9月第一日曜日に、訓練を実施し、プールの水を使用した震災時の仮設トイレの設置訓練や、震災時に一人では避難をすることが出来ない方々を指定避難所へ誘導する順路の確認訓練、情報管理訓練などを行っています。

今後、本格的な震災想定での訓練を行いますので、各マンション様より、数名連絡用員としての訓練参加をお願いする予定です。

忘れがちな事



眼鏡や常備薬などを忘れずに持って避難しましょう。



災害時はいたるところにガラスの破片などがあり、足を怪我する事の無い様にスニーカーを履きましょう。



食料・水は必ず3日分事前に用意しておきましょう。